

葬祭コーディネーター全国大会

佐藤さん(帯広社)優秀賞

「遺族のために安心提供を」

葬儀全国コンテストで
優秀賞の佐藤さん

日本葬祭業協同組合連合会(全葬連、東京)によると、十勝からの入賞は初めて。佐藤さんは「こ遺族が心置きなく故人を送れるよう全力を尽くしたい」と意気込んでいる。

コンテストは1月30日に東京都内で行われ、地域予選を経て、全国8ブロックから各1人の代表者が出場した。宗派によって異なる

少し悔しい気持ちもあるが、入賞してうれしいと笑顔を見せる。

同社の渡辺聡常務は「会社としても初出場で優秀賞に入ったため、とてもうれ

帯広公益社(大通南8)の葬祭ディレクター佐藤一哉さん(37)が、全国規模の第7回葬祭コーディネーターコンテストで優秀賞に輝いた。同社や主催者の全

れた。

佐藤さんは「今回のコンテストを通じ、今まで経験の少ない分野を勉強して詳しい知識を身に付けることができた。最優秀に選ばれ

しきたりやマナー、衛生管理など葬祭の知識、接遇などを筆記と実演で競った。実演審査では葬儀後に遺族からの問い合わせに答える設定で、故人の財産についての手続き、四十九日の準備、位牌(いはい)に入れる故人の年齢(数え年)、満年齢などが問われた。最優秀賞1人、優秀賞1人、審査員特別賞に1人が選ば

しい。各種の相談が増えていく中、遺族の立場に立つて納得してもらええる情報を提供し、さらなる安心と信頼を提供したい」と話している。(井上朋一)